

あの手 この手

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

第173号 2021年12月10日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行

12月号
2021



ベテルギウス玄関
12月7日の生け花



表紙絵は「やまと国際フレンドクラブ」主催
2021「第14回やまと国際アートフェスタ」
入賞作品を掲載しています。
今回のテーマは「笑顔のために」
インターナショナル賞受賞
とるぱと・えんふゆんで さん
文が岡小学校(1年)《モンゴル》
*転居の為、座間市立東原小学校に転校しました。

タイトル: 「いなかからせかいへ」
メッセージ: モンゴルの絵本を見て思いついた絵です。
モンゴルはおじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、
お母さんが生まれた国で、大切な国です。
そして、強いイメージのある国の国旗を描いてみました。
「やまと国際アートフェスタ」は「やまと国際フレンドクラブ」(IFC) *の
主催で毎年催されています。
*草の根の国際交流、外国人支援を行いながら「ともに
くらすまち 大和」を考えるボランティアグループです。

令和4年度市民活動推進補助金を募集します

☆活動に合わせ、2つのコースから選べます。

◆めばえ5万円(活動初期の補助)

◆はぐくみ20万円(活動発展の補助)

企画書提出期間

: 12月13日(月)~令和4年1月12日(水)
(日曜日、12月20日・29日~1月3日を除く)

対象となる事業: 社会に貢献する非営利の事業
(そのほかの条件は、募集要領を参照。)

応募方法等の詳細は、募集要領(※)をご覧ください。

(※)大和市民活動センター、市役所市民活動課、各学習
センターでも配布

市のホームページからダウンロードもできます。

令和4年度協働事業等提案の事前相談を受け付けます

☆市民等と市が協力して事業を実施等し、社会に貢献する
「協働事業」について、来年4月に「協働事業提案」を募
集する予定です。この提案の事前相談を受け付けます。

相談期間: 令和4年1月4日(火)~3月12日(土)

(日曜日、毎月第3月曜日を除く)

対象となる事業: 社会に貢献する非営利の事業

相談申し込み: 市民活動センター(046-260-2586)



やまもり☆ホットスクランブル
大和市民活動センターだより

『やまとっこ☆みつけた』



第389回 11/2(火)
「特定非営利活動法人
ユナイテッドかながわ」



代表理事 市原 信行さん
特定非営利活動法人ユナイテッドかなが
わは2020年9月に設立、翌2021年8
月に大和市柳橋に活動拠点「かけはし・
やなぎばし」を構え、地域防災、災害ボ
ランティアの育成、災害特化中間支援組
織として県内被災地への支援と県内組織
連携の推進、地域支援、子ども支援と多
岐に渡る活動を続けています。「大事に
していることは仲間を大切にすること。」と
語る市原さん、ボランティアを希望する
方に向けて「資格、資質は一切問わず、
志があれば誰でも参加できます。」と呼び
掛けました。



第390回 11/16(火)
「にじいろ」



岡村 佳悟さん、たくちゃん
「原作に忠実に綺麗な絵のドラゴンボ
ールを再びアニメーションで観たい!」と
いう思いから始まった再アニメーション
化プロジェクト。音楽を中心に活動する
岡村さんと別ジャンルで活動するたくち
ゃんが2021年よりコンビを組み動画を
作成し YouTube で配信をスタートしま
した。動画の企画、編集を担当する岡村
さんが塾長に扮し、生徒役のたくちゃん
にレクチャーするという形でテーマに沿
ったトークが進みます。モットーは「誰
でも楽しめるように分かりやすく且つ正
しい情報を伝えること」と岡村さんは語
りました。



第391回 11/30(火)
「地域を明るくする
リハビリテーション専門職の会 大和」



代表 岡原 隆之介さん
理学療法士として勤める岡原さんがリハ
ビリテーション専門職の知識と技術を活
かして地域住民を対象にした講習会と介
護・福祉施設の職員を対象にした講習会
を開くことによって地域の人々の健康に
寄与したいと今年7月に「リハビリテー
ション専門職の会 大和」を設立しまし
た。2022年の本格的スタートに向けて
「地域を明るくすることを目的に
”楽しく、芋臭く(ビジネスライクではな
く)”活動を広げたい」と語る岡原さん、
熱い想いに賛同してくれる仲間を募集し
ています。



FM やまと 77.7MHz 第1.3.5(火) 生放送 9:00 ~ 10:00 同日再放送 15:00 ~ 21:00 ~

TSUBASA's トーク 第2回 「登山道での出会いから」

①紅葉の始まる頃、城山・高尾山の登山道へ

昔から体を動かすことが何よりも好きで、中学、高校と陸
上部だった僕は、大学生になってからもジョギングだけは続
けてきました。11月の上旬、
ちょうど紅葉が始まりつつある
晴れた日にも、高尾山口駅から
相模湖まで片道10km 甲州街道
を走り、帰りに城山・高尾山の
登山道を一人で散策しました。



少し疲れ顔 相模湖畔

「若いねぇ。」「相模湖まではどのくらい時間がかかりそう
ですか。」などと色々訊かれました。風通しの良い登山道で
は自然と会話が弾むようで、
僕も同様に「皆さまこそ本当に
お若いんですね。高尾山から城山
を通ってくるなんて…」と驚い
たように話すと、グループの一
人が「実は私たちみんな85歳
を超えているのですよ。」と。
本当に若かった!!



色づく山々と相模湖

②登山サークルの方々との出会い

登山道では、それまでの孤独な走りを感じていた虚しさを
紛らわそうと、すれ違う人に
「こんにちは!」と押し付け
がましく声を掛けていました。
挨拶から疲れ具合などに話が
広がっていく場合もあり、(僕
から見たら)ご年配の6人の登
山サークルの方々とも会話しました。



賑やかな城山茶屋

③年の離れた人々をよく知らない

市民活動団体の方々と出会う中でも、「歳をとるほど何も
かも諦めるようになってしまう」という私の考えが覆され
ていく感覚がありました。私が年
の離れた人々をよく知ら
ぬまま、小中学校で単に「お年寄
りを大切に」と教えられていたこ
とも理由だと思います。ですが今
は、年上の友達をもっと欲しいと思っています。(尾畑 翼)



大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第173号 発行日: 2021年12月10日

発行: 大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館日 月~土 9:00~18:00>
<休館日 12月29日~1月3日・毎月第3月曜日>
〒242-0018 大和市深見西1-2-17

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
e-mail: yamato@ar.wakwak.com
http://www.kyodounokiyoten.com/

ウイズコロナ、ポストコロナの時代
市民活動、NPO 活動、社会貢献活動はどうあるべきか
先駆の人を訪ねて 第3回

「オーディションから紙芝居師への道を開き、オリジナル作品をつくり、演じて、ウイズコロナの時代に世界の子
どもたちとつながった」望月晶子（紙しばいや もっちい）さん



「先駆の人を訪ねて」シリーズ、二人目の登場は、「紙しばいや もっちい」こと、望月晶子さんです。もっちいさんとは、第1回、第2回でご紹介させていただいた田代美香さんが運営にあたっていた川崎市武蔵新城の「メサ・グランデ」の「大宴(おおうたげ)」（お酒を飲みながらの活動者の交流会）で船越が出会いました。そのご縁で、大和市のDV防止キャンペーンの一環で、2018年11月にイオン大和鶴間店で、バルーンアート付紙芝居公演をさせていただきましたが、この大宴がもっちいの紙芝居公演のスタートの時期だったと今回のインタビューで知りました。

もっちいさんにインタビューさせていただいたのは、溝の口駅からほど近い、浄土宗大蓮寺というお寺さん。当日は、もっちいさんが新しい紙芝居作品の構想を練って、稽古をしている場におじゃまをいたしました。その上、お茶を出していただき、その上、つくられたという日本ミツバチの蜂蜜まで頂きました。その甘さは格別。こういう地域に開いている寺院があることは素敵なことですね。



聞き手は、望月則男、船越英一 2021年10月14日

どうしようかと思っていて、NHK を見ていたら、この会社のオーディションのテロップが流れたので、すぐに電話したら、「今来れる？」って言われたので、「行きます！」って答えて、着の身着のまま駆けつけたのが紙芝居との出会いですね。オーディションでは、全員実技をさせられました。講師さん、歌手の卵とか個性的な方ばかりで、取材に来ているカメラマンさんまで仕事を忘れて笑ってましたね。「黄金バット」という紙芝居を演じました。「黄金バット」がどろどろで、しかも歯が抜けて、それが正義の味方という設定がおもしろかったし、その演じ方が人によってまったく違うという多様性に衝撃を受けました。あれって続きものなんですけど、その1巻分だけがあって、これをいきなりやってくださいというオーディションでした。

— その会社に入って、紙しばいや もっちいがスタートしたんですか
いいえ、子どもがお腹にいたので、でも、何か表現する活動をしたかったんです

このオーディションに声をかけられて集まった人たちは、すでに一芸を持っている人たちばかりだから、私なんかはほんとになにもできない。絵も描けないし、お腹に赤ちゃんもいたので、紙芝居から離れました。それから子育てに突入して5年ほど経ったときに、どうしても何か表現したいっていう気持ちが湧いてきました。でも、映像の世界は、午前2時に解散、午前5時に集合してくるっていう世界なので、とても子どもを抱えては無理だから、じゃあ一人で時間を調整できるものとなると、紙芝居しかありませんでした。

高津区の野菜市で、初めて紙芝居の仕事をいただきました



それで、娘の積み木入れだった箱で、引出付きの可愛い色のものがあつたんですけど、それを娘に無断で、ウォルナット色にペイントし、紙芝居の舞台をとりつけました。朝起きてきた娘に、「何これ！

元に戻して！」って泣かれました。この大蓮寺から近いところの久本薬医門公園で、川崎市高津区関連の野菜市をやっていて、最初に紙芝居の仕事をいただきました。

— 紙芝居と言えば、黄金バットとか、鞍馬天狗とか思い浮かぶんですけど、これはどうやって手に入れたんですか
紙芝居師をされていた方のご子息から譲り受けました

その野菜市で紙芝居をしたときに近づいてきた男性に、「鞍馬天狗ないの」って言われたんです。「昔、紙芝居がおもしろかったんだけど、お金がなくて、おやつが買えなくて、あっち行けと言われて、見れなかったのが悔しかった」と言われて、今回は、「鞍馬天狗」を必ず見せてあげたいと思って、必死に探して、6枚だけ手に入りました。でも、1巻は10枚だから、6枚あっても話がわからないわけですよ。それでどうしようと思ったら、裏に「紙芝居師人形師 和田直吉」って書いてありました。電話番号も住所も書いてあったから、電話したらご子息が出られて、「父は亡くなりました。紙芝居はうちにいっぱいあるよ」って言われたので、山形まで行って、続きの巻を譲っていただきました。

— ところで、もっちいさんは、今演じている紙芝居のお話と絵はどうされているんですか
図書館にあるものには、全部著作権がありますから、お金を頂いての上演はできません。だから自作して演じます



図書館にあるものは全部著作権があるので、お金を頂いての上演はできないんですよ。だから自分でストーリーを作って、絵を描いて、演じるようになりました。絵なんて描いたことなかったんですけど、自作するしかなくてオリジナル리티を追求する間にだんだんパフォーマンスの紙芝居になっていきました。

流れてきた桃に見立てて、バルーンの大きいピンクの桃を割って、中から可愛い桃太郎が出てきて、それを子どもたちにあげるといふゴミ問題をテーマにした「オリジナル桃太郎」などがあります。

— ウイズコロナになって、できなくなったこと、一方新しく発見できたことはなんですか

ZOOM を使ったのオンライン上の「青空かみしばい」ですね

対面のイベントが一つもなくなってしまって、仕事もなくなっていました。小学生の子どもも学校に行けず、家で YouTube ばかりして家で寝転んでいました。それが続いてつらかったので、気晴らしのため紙芝居イベントができないかと思い、ZOOM を使ったのオンラインの紙芝居セッションを始めました。それが話題になりました。

2020年4月から、ブラジル、オーストラリア、ペルー、メキシコ、スイス、アメリカなど17ヶ国から参加しました。オンラインなら日本にいながら海外の方の紙芝居が見れます。

「紙芝居は日本から世界へのギフト」でも、やっぱり、リアルで演じたいですね



始めた当初は大人ばかりでしたが、7月からは日本だけでなく海外のお子さんにも演者として参加してもらうことにしたんです。

紙芝居はすでに世界中に広まっていて、なおかつ日本では図書館に紙芝居はあるけど、海外では既成

の紙芝居は手に入らないので自分たちでオリジナルの紙芝居を作るのが当たり前になっていることを初めて知りました。

アルゼンチン、コロンビア、ペルー、メキシコといったスペイン語圏の演者が多いので、言葉がわからないんですけど、絵や表情で、何を言いたいのかなんとなくわかります。大人も子どもも、国籍も障がいも関係なく、紙芝居を披露しあって、ZOOM で参加しているお客さんに紙芝居の感想を言ってもらって、伝えるっていう交流を1年間続けてきました。

そしてクラウドファンディングで集めたお金で、沖縄の就労支援施設の利用者さんに作って頂いた琉球松の拍子木と全国の紙芝居師からいただいた塗り絵やイラストと一緒に、演じてくれた国内外のお子さんに贈る活動をしました。



海外では紙芝居を日本人以上に愛している人もいて、「紙芝居は日本から世界へのギフトです」とおっしゃってくださいの方もいます。またオリジナル作品はそれぞれ素晴らしく子供も大人も関係ありません。

オンラインでの紙芝居セッションはグローバルなつながりを作ることができ、新たな世界を発見することができました。

でもやっぱりリアルがいい。これからはコロナの状況を見ながら現場での紙芝居を増やしていきたいと思っています。



もっちいさんへのインタビュー当日、一番うれしそうだったセンター長の望月。「小さいときはね、黄金バット、ハリマオとかね、ああいうのばかり楽しみに待っていました。水飴が白くなるのが楽しくて!!」

— もっちいさんはどんな紙芝居をされているのですか

「もっちいのスタイルは、紙芝居舞台に収まらないパフォーマンス的な公演だね」と言われます

船越さんと2015年に「メサ・グランデ」の大宴でお会いした時は、紙芝居を始めたばかりの頃でした。

今は、主催団体や企業から依頼をいただいてイベントや幼稚園などで公演しています。紙芝居中にバルーンがでてきたり、クイズを盛り込んだりしています。

「ヤマタノオロチ」という紙芝居では、紙芝居中に、バルーンのおロチを持って、ワーツとお客さんの中に入っていきます。こういうパフォーマンス的紙芝居が私の公演の特徴です。



— どういう経緯で紙しばいやさんになられたんですか

プロの紙芝居師を育てる会社のオーディションがあったんです

プロの紙芝居師を育てるオーディションがあるのを知ったんです。それまで、私は、再現ドラマに出ていたので、映像だけではなく舞台をやりたいかったですよ。

でも、劇団が入れてくれるような年齢は超えていたので、